

自家製本するために、A 5 サイズ原稿を

A 4 用紙にプリントする方法



背固め用製本機「製本屋さん」、
中とじ製本機「なかとじ〜き」
の開発により、製本作業が非常に簡単にできるようになりました。

しかし中とじ製本の場合は必ず、一面に二頁、一枚では裏表で合計四頁印刷となります。背固め製本においても強度を高めるためには二つ折りが望ましいところです。

ところがこれら 1 枚に 4 ページ分印刷する製本では、マイクロソフトワードの設定との関連で印刷時ページを割り付けるのに一苦労です。

ワードを使った印刷方法はすでに明らかにされているのではないかと調査してみましたが皆無の状態です。

そこで、1 か月に渡る試行錯誤繰り返した結果、系統的に分類された応用範囲・適用範囲の広いマニュアルを作ることができました。

もくじ

1. 概要	4
●マイクロソフトワード原稿の作成と保存	
●プリンタの設定	
2. 中とじ 全頁プリント	8
●マイクロソフトワードの設定	
●プリンタの設定	
3. 背固め 全頁プリント	10
●マイクロソフトワードの設定	
●プリンタの設定	
4. 任意頁プリント	12
●マイクロソフトワードの設定	
●プリンタの設定	
●袋とじページ番号指定方法	
●中とじページ番号表	
●背固めページ番号表	
付1. この冊子の印刷と製本方法	17

1. 概要

印刷はワードのページ設定とプリンタドライバのページ設定の組み合わせで行われます。本書は袋とじ製本 中綴じ製本用原稿、背固め製本用原稿の全頁印刷あるいは任意の指定頁印刷をする方法を提供するものです。

ワードとプリンタの設定のポイント

製本方法と製本ツール	全頁印刷		任意頁印刷	
	ワードのページ設定	印刷の先頭ページで設定	ワードのページ設定	印刷の先頭ページで設定
袋とじ製本 2の倍数頁、ホチキス	袋とじ	手差し両面印刷 オフ	袋とじ	手差し両面印刷 オフ
中とじ製本 4の倍数頁、ホチキス	本（谷折り） 自動(*1)	手差し両面印刷 オン		ページ指定欄 に入力
背固め製本 4の倍数頁、接着剤	本（谷折り） 4(*2)			

*原稿を4の倍数ページにしておけば、袋とじ製本、中とじ製本、背固め製本の3種類間で簡単に変換できることがわかる。

*ワードは、袋とじ、中とじ、背固め製本の順番にサポートされてきた。

*プリンタドライバも、袋とじ、中とじの順番にサポートされてきた。中とじは冊子印刷という名前でサポートされているがこれは使わない。ワード側で指定する。

「テスト環境」

- ・ワープロソフトは **Microsoft Word**。バージョンは 2002/2003/2007。
(一太郎は未確認)
- ・プリンターは **Canon Pixus**。850i/iP4300/iP4500。(エプソンは未確認。
エプソンに変わっても対応できるのではと期待しております。)

「記述内容」

- ・縦書き・横書き
- ・製本方法：袋とじ、冊子（中綴じ）、背固め
- ・プリント範囲：全頁プリント、指定範囲の頁のプリント

「製本方法」

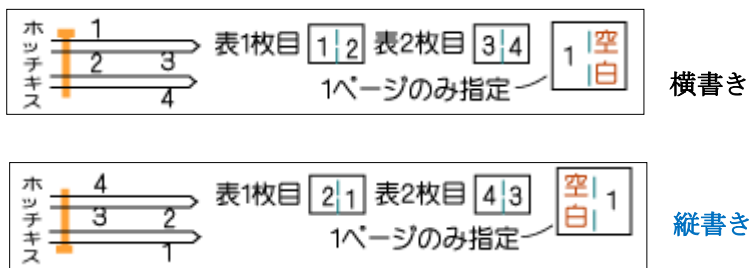
中とじ製本 パンフレットなど薄い冊子をホチキスでとめたもの。ホッチキス折山部分を閉じる。「なかとじ〜き」を使用して製本。



背固め製本 背を接着剤で固める製本方法。本格的な製本もできる。
「製本屋さん」を使用して製本。 無線とじ製本とも言う。





袋とじ製本 片面に印刷された用紙を半分に折ってホチキスで止める。



●マイクロソフトワード原稿の作成と保存

- ◆ Word の「ページ設定」を開きます。
- ◆ 「文字数と行数」で文字方向で縦書きまたは横書きを選択します

横書き (左から右に、 ページ増加)		ページ設定⇒文字数と行数 の文字方向で 「横書き」を選択	技術文書、マニ ュアル
縦書き (右から左に、 ページ増加)		ページ設定⇒文字数と行数 の文字方向で 「縦書き」を選択	文庫本、文集

- ◆ 続いて「余白」で 印刷の向き：横 複数ページの印刷設定：袋とじなどを設定します。中綴じ用印刷、背固め用印刷への変更は「複数ページの印刷設定」を変えるだけで簡単にできます。

- ◆ 続いて「用紙」で 用紙サイズ：A 4 幅：297mm、高さ210mm を設定します。

以上が最低限設定です。

続いてページ番号の設定をします。

- ◆ 原稿は、用紙一枚裏表4頁印刷ですから4の倍数のページ数で作ります。一冊14ページ原稿なら、白紙のページなど2ページ分を追加して16ページにする必要があります。原稿には、ページ番号入れます。プリントしたあと、差し替えなどに対処するためにも必要です。

また、文字サイズ、フォントなどの設定もします。

上記設定をすましたあと、横書き原稿用として横書きひな形 A5.doc と縦書き原稿用として縦書きひな形 A5.doc 作って保存します。原稿は、Word97-2003 文書として保存します。同じひな形が、古い Word2002 でも最新の Word2007 でも使えるようにするためです。

この保存ファイルを使って新しい原稿を作るにはさらに各種設定（余白、行数、フォント、文字間隔等）を行ったのち、新たに入力したり貼り付けしたりして原稿を完成し、新しい名前をつけて保存します。

◆ 完成した原稿は、まず袋とじの状態では安価なコピー紙に片面印刷（2 頁）し、全体の体裁（余白、行数、フォント、文字間隔等）をチェックし必要あれば修正します。

◆ 体裁の整った原稿は**複数ページの印刷設定**で指定変更などを行い、中とじ用、背固め用し、本番印刷前に校正用原稿を印刷し校正を行います。本番の中とじ・背固め製本用には裏映りしない用紙に印刷します。

●プリンタの設定

プリンタの両面印刷について

新型のプリンタには両面印刷機能が備わっています。この機能を使い1 枚ずつ両面印刷しますと、印刷スピードは低下し時間を要しますが、片面ずつまとめて印刷する**手差し両面印刷機能**を使えばプリント時間は大幅に短縮されます。すなわち自動両面印刷機能は使いません。

本方法では、プリンタ（Canon Pixus）のメーカー出荷時の標準設定の変更あるいは新たな設定追加はありません。

Word の印刷をクリックし、先頭ページだけに入力して印刷を開始します。

2. 中綴じ製本用 全頁プリント

●マイクロソフト ワードの設定

ページ設定画面を表示する

Word 2007 : ページレイアウト ⇒ ページ設定をクリック

Word 2003: ファイル ⇒ ページ設定をクリック

文字数と行數 余白 用紙 その他

文字方向

方向 ☐ 横書き(Z) ☒ 縦書き(V)

線数(C): 1

文字数と行數の指定

☒ 標準の文字数を使う(N) ☐ 文字数と行數を指定する(N)

☐ 行數だけを指定する(O) ☐ 原稿用紙の設定にする(X)

文字数と行数で、

横書きまたは縦書きを選ぶ。
(左図は縦書きを選択している)

ページ設定

文字数と行数 余白 用紙 その他

用紙サイズ(B):

A4

幅(W): 297 mm

用紙をクリック
用紙サイズはA4

ページ設定

文字数と行数 余白 用紙 その他

余白

上(T):	10 mm	下(B):	10 mm
内側(N):	10 mm	外側(O):	10 mm
としろ(G):	0 mm	としろの位置(U):	内側

印刷の向き



縦(P)



横(S)

複数ページの印刷設定

印刷の形式(M): 本(縦方向に谷折り) ▼

1冊あたりの枚数(K): 自動 ▼

プレビュー



[余白をクリック](#)

印刷の向き：横、

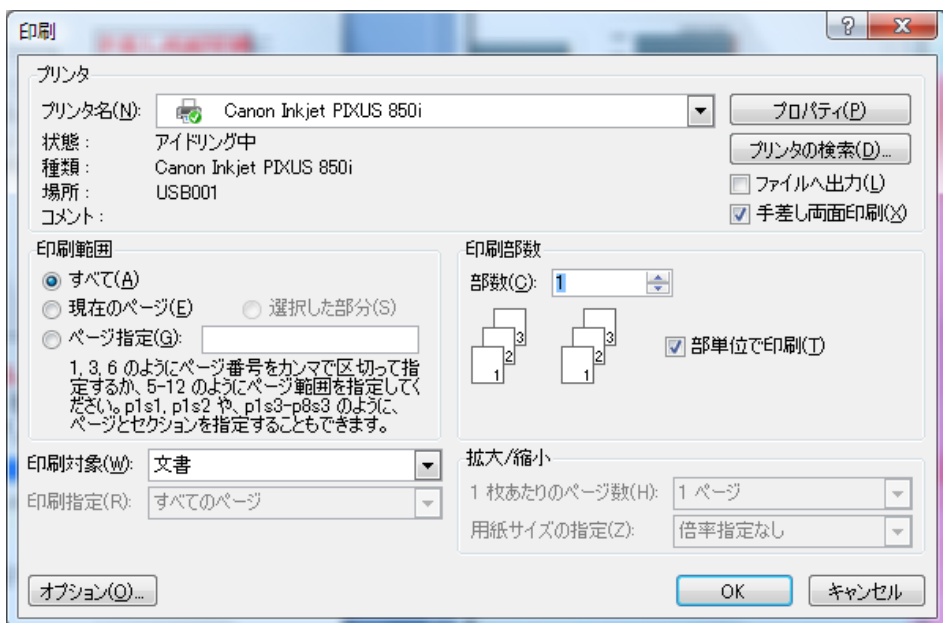
印刷の形式：

本（縦方向に谷折り）

1冊あたりの枚数欄：

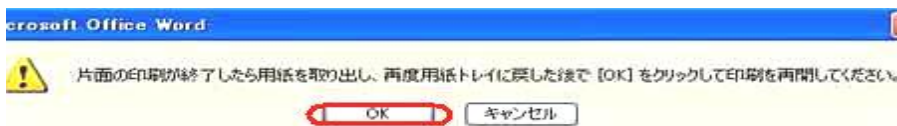
自動

●プリンタの設定



手差し両面印刷にチェックマークをつけ、OKを押してプリント開始。

印刷を開始したら、すぐ下図のメッセージが出る。ここでOKを押すと裏面の印刷が始ってしまい、正しく印刷されない！



表面全ページ印刷され、プリンタが止まっていることを確認し、用紙全体をよくほぐして、裏返してセットし、上図のOKを押す。

裏面全部印刷したら、プリンタから用紙を取り出す。

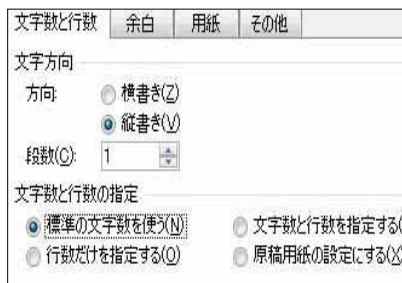
3. 背固め製本用 全頁プリント

●マイクロソフト ワードの設定

ページ設定画面を表示する

Word 2007 : ページレイアウト ⇒ ページ設定をクリック

Word 2003 : ファイル ⇒ ページ設定をクリック

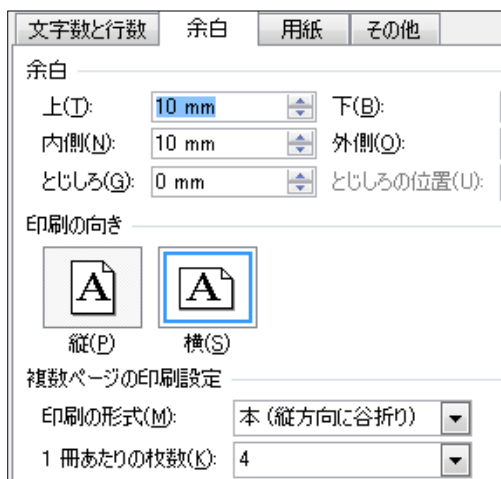


文字数と行数で、

横書きまたは縦書きを選ぶ。
(左図は縦書きを選択している)



用紙をクリック
用紙サイズはA4



印刷の向き : 横、

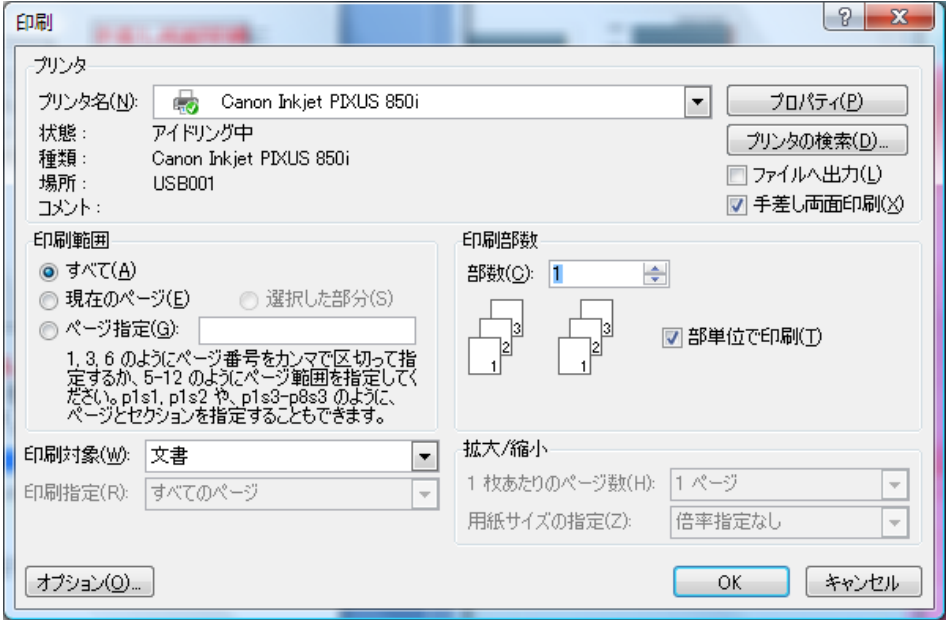
印刷の形式 :
本(縦方向に谷折り)

1冊あたりの枚数 :

4

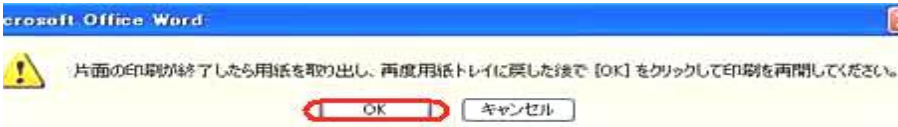
(一冊当たりの枚数が4枚である
ことは理解できないけれど)

●プリンタの設定



手差し両面印刷にチェックマークをつけ、OKを押してプリント開始。

印刷を開始したら、すぐ下図のメッセージが出る。ここでOKを押すと裏面の印刷が始ってしまい、正しく印刷されない！



表面全ページ印刷され、プリンタが止まっていることを確認し、用紙全体をよくほぐして、裏返してセットし、上図のOKを押す。

裏面全部印刷したら、プリンタから用紙を取り出す。

4. 任意頁のプリント方法

特定ページのプリントに必須の技術です。

この方法の最大の特徴は、プリンタの種類、Wordのバージョンに関係なく使えることです。

どのような順番でも、好きな頁をプリントできます。欠点はプリント時、ページ番号の設定が難しいことです。誰でも簡単にできるようにテーブルを作り、ホームページで公開しました。

「製本屋さん」ホームページへの入り方

キーワード「製本屋さん」、「製本機」、または「製本道具」で検索してください。**手作り本・製本機「製本屋」工房** がホームページです。

どの検索エンジンでも先頭ページに表示され容易にアクセスできます。

<http://book.geocities.jp/nyytq825/book88/>

***製本知識に** ページ番号指定テーブルがあります。

●マイクロソフト ワードの設定

ページ設定画面を表示する



Word 2007: ページレイアウト ⇒ ページ設定をクリック

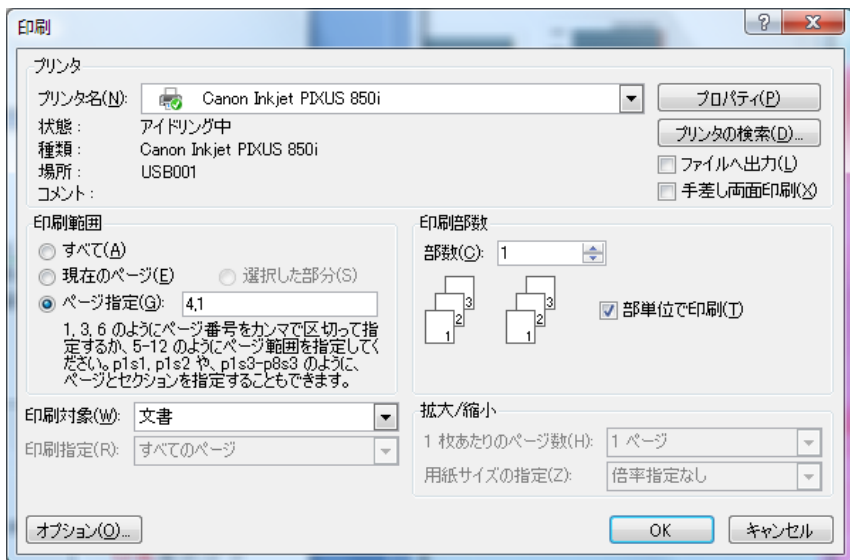
Word 2003: ファイル ⇒ ページ設定をクリック

余白をクリックします。

印刷の形式は **袋とじ** を選択。
(全頁プリントと異なる!)

印刷の形式だけが、全頁プリント違って
います。設定変更してプリントしたら、
元の状態に直しておきましょう。

●プリンターの設定



手差し両面印刷欄はスペースにする。

(1) 表面の印刷

ページ番号欄に表用ページ番号をカンマで区切って直接入力。または「製本屋さん」ホームページの *ページ番号指定テーブルより番号を選びコピー・貼り付け。用紙をプリンタにセットして、 **OK**をクリックして印刷開始

(2) 裏面の印刷

ページ番号欄に裏用ページ番号をカンマで区切って直接入力。または「製本屋さん」ホームページの *ページ番号指定テーブルより番号を選びコピー・貼り付け。 用紙全体を裏返してプリンタにセットして、**OK**をクリックして印刷開始

●袋とじ印刷用のページ番号指定

A5サイズ20ページの原稿で、2ページと3ページを再プリントする場合。

1, 2, 3, 4 を指定してプリント開始。

●中とじ印刷用 ページ番号表（網かけは裏面印刷用）

04頁	4,1	2,3
08頁	8,1,6,3	2,7,4,5
12頁	12,1,10,3,8,5	2,11,4,9,6,7
16頁	6,1,14,3,12,5,10,7	2,15,4,13,6,11,8,9
20頁	20,1,18,3,16,5,14,7,12,9	2,19,4,17,6,15,8,13,10,11
24頁	24,1,22,3,20,5,18,7,16,9,14,11	2,23,4,21,6,19,8,17,10,15,12,13
28頁	28,1,26,3,24,5,22,7,20,9,18,11,16,13	2,27,4,25,6,23,8,21,10,19,12,17,14,15
32頁	32,1,30,3,28,5,26,7,24,9,22,11,20,13,18,15	2,31,4,29,6,27,8,25,10,23,12,21,14,19,16,17
36頁	36,1,34,3,32,5,30,7,28,9,26,11,24,13,22,15,20,17	2,35,4,33,6,31,8,29,10,27,12,25,14,23,16,21,18,19
40頁	40,1,38,3,36,5,34,7,32,9,30,11,28,13,26,15,24,17,22,19	2,39,4,37,6,35,8,33,10,31,12,29,14,27,16,25,18,23,20,21

表の使い方（縦書き、横書き共通である）

A 5 サイズ 20 ページの原稿で、8 ページと 9 ページを再プリントする場合。

- (1) 「製本屋さん」ホームページの*中綴じ用ページ番号指定テーブルを開く。
- (2) 8 ページは 20 裏の 4 枚目に見つかる。表は 14, 7 裏は 8, 13
- (3) 9 ページは 20 表の 5 枚目に見つかる。表は 12, 9 裏は 10, 11
- (4) したがって、14, 7, 12, 9 をプリンタのページ設定欄に直接入力して、または*中綴じ用ページ番号指定テーブル上でこの数値を選んでコピーし、ページ設定欄に貼り付けて、用紙 2 枚をセットしてプリント開始。
- (5) 印刷された用紙 2 枚を裏返して、8, 13, 10, 11 をプリンタのページ設定欄に入力して、または*中綴じ用ページ番号指定テーブル上でこの数値を選んでコピーし、ページ設定欄に貼り付けてプリント開始。

●背固め印刷用 ページ番号表 (網かけは裏面印刷用)

1～40頁

4, 1, 8, 5, 12, 9, 16, 13, 20, 17, 24, 21, 28, 25, 32, 29, 36, 33, 40, 37,
2, 3, 6, 7, 10, 11, 14, 15, 18, 19, 22, 23, 26, 27, 30, 31, 34, 35, 38, 39,

41～120頁

44, 41, 48, 45, 52, 49, 56, 53, 60, 57, 64, 61, 68, 65, 72, 69, 76, 73, 80, 77, 84, 81, 8
8, 85, 92, 89, 96, 93, 100, 97, 104, 101, 108, 105, 112, 109, 116, 113, 120, 117,
42, 43, 46, 47, 50, 51, 54, 55, 58, 59, 62, 63, 66, 67, 70, 71, 74, 75, 78, 79, 82, 83, 8
6, 87, 90, 91, 94, 95, 98, 99, 102, 103, 106, 107, 110, 111, 114, 115, 118, 119,

121～200頁

124, 121, 128, 125, 132, 129, 136, 133, 140, 137, 144, 141, 148, 145, 152, 149, 156
, 153, 160, 157, 164, 161, 168, 165, 172, 169, 176, 173, 180, 177, 184, 181, 188, 18
5, 192, 189, 196, 193, 200, 197
122, 123, 126, 127, 130, 131, 134, 135, 138, 139, 142, 143, 146, 147, 150, 151, 154
, 155, 158, 159, 162, 163, 166, 167, 170, 171, 174, 175, 178, 179, 182, 183, 186, 18
7, 190, 191, 194, 195, 198, 199

201～280頁

204, 201, 208, 205, 212, 209, 216, 213, 220, 217, 224, 221, 228, 225, 232, 229, 236
, 233, 240, 237, 244, 241, 248, 245, 252, 249, 256, 253, 260, 257, 264, 261, 268, 26
5, 272, 269, 276, 273, 280, 277
202, 203, 206, 207, 210, 211, 214, 215, 218, 219, 222, 223, 226, 227, 230, 231, 234
, 235, 238, 239, 242, 243, 246, 247, 250, 251, 254, 255, 258, 259, 262, 263, 266, 26
7, 270, 271, 274, 275, 278, 279

281～360頁

284, 281, 288, 285, 292, 289, 296, 293, 300, 297, 304, 301, 308, 305, 312, 309, 316
, 313, 320, 317, 324, 321, 328, 325, 332, 329, 336, 333, 340, 337, 344, 341, 348, 34
5, 352, 349, 356, 353, 360, 357
282, 283, 286, 287, 290, 291, 294, 295, 298, 299, 302, 303, 306, 307, 310, 311, 314
, 315, 318, 319, 322, 323, 326, 327, 330, 331, 334, 335, 338, 339, 342, 343, 346, 34
7, 350, 351, 354, 355, 358, 359

表の使い方（縦書き、横書き共通）

A5サイズ20ページの原稿で、8ページと9ページを再プリントする場合。

- (1) インターネットの***背固め用ページ番号指定テーブル**を開く。
- (2) 8ページは1～40頁表2枚目に見つかる。表は8,5裏は6,7
- (3) 9ページは1～40頁表3枚目に見つかる。表は12,9裏は10,11
- (4) したがって、**8,5,12,9**をプリンタのページ設定欄に入力して、
または *背固め用ページ番号指定テーブル上でこの数値を選んで
コピーし、ページ設定欄に貼り付けて用紙2枚をセットしプリント開始。
- (5) 印刷された用紙2枚を裏返して、**6,7,10,11**をプリンタの
ページ設定欄に直接入力して、または *背固め用ページ番号指定テ
ーブル上でこの数値を選んでコピーし、ページ設定欄に貼り付けて
プリント開始。

付 1．この冊子の印刷と製本方法

背固め製本をする場合

- (1) このワードファイルを開く。
- (2) ページ設定、余白の「袋とじ」指定を「本（縦方向に谷折り）」と「**4**」に変更する。
- (3) プリンタを起動し、「手差し両面印刷」にチェックマーク。
- (4) 両面印刷用の用紙をセット。
- (5) プリント開始。片面が終了すると、裏面の印刷。
- (6) 二つ折りする。
- (7) 製本屋さんに用紙をセット
- (8) ボンドB 1、ボンドG クリヤー、ボンドG 1 7 接着剤で背固め製本。
- (9) さらに補強する場合は、背にボンド G17 を付けてプリンターラベル用紙で背を包む。(ボンド G17 の黄色が隠せる)

ボンドG 1 7を使ったエコボンドキャップの威力をつくづく感じました。水平開き製本で葉ひもが不要です。

中とじ製本をする場合

- (1) このワードファイルを開く。
- (2) ページ設定、余白の「袋とじ」指定を「本（縦方向に谷折り）」と「**自動**」に変更する。
- (3) プリンタを起動し、「手差し両面印刷」にチェックマーク。
- (4) 両面印刷用の用紙をセット。
- (5) プリント開始。片面が終了すると、裏面の印刷。
- (6) 中とじ機でホチキスを打つ。
- (7) 全体を二つ折りする。